

Lend a Hand 一手を貸そう



2003-2004年国際ロータリーテーマを実行しよう



「火力を強く、熱度を高く」

国際ロータリー第2650地区

2003～2004年度 ガバナー 福井正典

いまごろをうたく雨濯の季節といいます。雨が樹々たちを洗濯して、心を洗うような緑にするからです。お互いに心の洗濯もしておきたい月です。

本年度の貢献に感謝して

親愛なる会長、幹事の皆様、いよいよ結びの月間となりました。

この歴史と伝統のある世界一とも云われます地区であり、責任の重大さで身も心も引き締まっております。しかし、会長、幹事の皆さま、そして諮問委員をはじめ、ガバナー補佐、地区委員長、副委員長、委員、幹事長、副幹事長、幹事、副幹事、事務局員の皆さま、更に会員お一人お一人が草の根でロータリーの奉仕の理想の実現に活動を賜り、そして最も重大な大阪国際大会を京都での行事と共に盛大に成功できましたことに心から感謝とお礼を申し上げます。

「最も良く奉仕する者、最も多く報いられる」は、ロータリーの実践倫理であります。奉仕の理想は始めに親睦と友愛があり、ここから職業奉仕が生まれ、社会奉仕に成長し、輪が拡がり、国際奉仕が生まれました。

資本主義の社会において、多くの人は、物質的利益に高い関心を持ちます。利益の生み出し方は正しくなければなりません、火力が強ければ、強いほど、熱度は高いと云われており、奉仕が大きければ大きいほど、利得も報いも多いのは当然であると考えられます。日本には、「積善の家には必ず余慶あり」という格言もあります。

「ロータリーの綱領」を実践する為に「超我の奉仕」をモットーに常に「四つのテスト」に照らして、言行します。2003～2004年のしめくくりの月を再認識しましょう。自分の職業に誇りと愛情と責任をもち、道徳的水準を高め、そして同業者、競争者との親睦を深めましょう。そして自分が変わり、クラブが変わり、地区が変わり、ロータリーが変わりますように古い考えや過去の成功体験を捨て、IT時代に勝ちつづけるロータリアンになりましょう。「友情・寛容・人の役に立つ」という永遠不滅の岩を土台として、ロータリーの更なる発展・拡大を祈念し、多くのロータリー家族のみなさんの援助に感謝を申し上げます。

本年度、地区におけるロータリーの成功に貢献して下さったことに対し、会員の皆様お一人お一人に感謝致します。ありがとうございました。

お願い

- ◇ 年次会計監査について、各クラブは注意しよう
 - ◇ 半期報告 ワークシートの写しを地区ガバナーに送付ください。
 - ◇ 会員及び出席記録 毎月地区ガバナーに報告ください。
 - ◇ ロータリー親睦活動 社交行事およびプロジェクト活動を推進しよう
 - ◇ 本月はロータリー親睦活動月間であり、レクリエーション活動や保健と医療、ボランティア活動にロータリアン同士の国際親善と善意・重要性を認識し、祝う活動を強調しよう。
 - ◇ 国際ロータリー100周年推進キットをもう一度確認しましょう。
 - ◇ 7月24日(土)地区ロータリー財団セミナーが京都宝ヶ池プリンスホテルで開かれます。
- 以上、の実現に、お1人おひとりの「手を貸そう」ではありませんか。



手を貸そう

パストガバナー
宮崎 茂和 (福井RC)

「手を貸そう」これが03-04年度のマジニアベRI会長テーマであります。もう1ヶ月を残すのみとなった現在、どうでしょうか。私達はロータリアンとして「手を貸す」ことについて何が出来たか、矢張り振り返ってみることも必要ではないかと思えます。

国際的に見て戦争が続いているし、紛争が絶えない現状から3Hに対するニーズは驚異的な数字で増え続けています。これは将来に向けてまだまだ増加の傾向にあります。私達ロータリーがその日の衣食住に喘いでいる多くの人々にささやかな奉仕を行っているのは矢張り平和でお互いの立場、環境を理解できる素晴らしい世界(地域社会)を創造しようと言う崇高な夢からであり、このために私達の「手を貸す」ようにさせて頂くことではないでしょうか。

そのためにはロータリー財団を少しでも強固なものにしていかなければならないし、私達の貢献も、今以上に3Hで苦しんでいる人々の生活の向上に奉仕することが大切なのではないかと思います。

では私達の地域ではどうでしょう。私達は親睦を深めながら地域社会の中で色々な奉仕を行なっています。日本中が、素晴らしい奉仕で満ちあふれていると思います。しかし、ロータリークラブが今一つ素晴らしい人間形成と奉仕団体であるという認識が地域の中で得られないのはどうしてでしょうか。

世の中の色々な事象がものすごいスピードで変わって来ています。それと同時に地域社会でのニーズも変わって来ている筈です。私

達は地域社会での問題を適格に捉え、私達の英知と行動力で本当の意味で“手を貸して”いるでしょうか。またこれらのプログラムに直接参加されたロータリアンは何%、居られるでしょうか。私達はあくまでロータリアンの良識で行なうI serveが基本であり、結果としてWe serveになっていくのが理想です。プログラムにお金だけ寄付をする時代はとっくに終わっています。宝石にも勝るロータリアンとしての汗をかいてFellowとしての感動を分かち合うことが必要だと思えます。

私は国際奉仕、社会奉仕について“手を貸そう”ということで話を進めて来ました。私達には四大奉仕があります。職業奉仕、クラブ奉仕についても全く同じだと思えます。他人様に「思いやり」から発する奉仕の心を忘れてはならないと思えます。“手を貸す”即ちService above Selfの結果He profits most who serves bestになると思えます。



手を貸そうー思い出づるままに

パストガバナー
大日方 弘明 (京都洛西RC)

ビチャイラクター RI 直前会長は“Sow the Seeds of Loveー慈愛の種を播きましょう”をテーマとされ、また「ロータリーは“Top Down”ではなく“Bottom Up”である」と述べておられます。即ち、慈愛とは愛情、即ち相手の立場に立っての思いやりの心であり、“Bottom Up”とはロータリー活動はすべてロータリアン一人一人が単位であることと思います。マジリアベ RI 会長のテーマ“Lend a Hand-手を貸そう”は「ロータリアンはお互いに助け合うために手を貸し合おう」であり、また「人には助けを必要とする人々を助けようとする直接的、また生まれ持った衝動がある。ロータリアンであることはそうした衝動を行動に移すと約束したことを意味する」と述べておられます。即ち、衝動とは直前会長の慈愛の心であり、現会長の「手を貸そう」の行動のことであり、また直前会長のように職業奉仕にあらためて取り組むと明言しておられます。

即ち、両会長のテーマはともにポールハリスの“Service”の精神であり、これはまたチェスレー・ペリーの“Thoughtfulness and Helpfulness to Others”であり、ロータリーの根本理念そのものでありましょう。

ロータリーは職業人の倫理運動であり、上記の考え方は倫理観そのものであります。近年ロータリーの哲学・思想などの本質がぼやけ、かすみがちであります。“ロータリーはやはりロータリー”でなければならぬと思います。ポールハリスは50年前に“世界は常に流動変化している。ロータリーはこの世界とともに

に変化成長してゆかねばならない”と述べておられます。米山が、財団が、ポリオが、また拡大・増強と数字・実績ーこれも必要であると思いますがーこればかりではなく「心の問題」「人づくりの問題」がロータリーであることを、特にロータリーの原点に戻って考えるべきではないでしょうか。

ロータリーは現在、“I Serve”とか“We serve”とかを議論している時ではないかもしれませんが、然しながら、あらゆるロータリー活動の根本理念の“I Serve”、“We serve”の理論をしっかりと理解した上で、一歩踏み込んで現在のロータリー活動を考えていくべきであると思います。

両 RI 会長のテーマは、ロータリーの原点である「超我の奉仕」“Service above self”の精神、「奉仕の理想」“The Ideal of service”の精神を視野に入れ、過去100年の歴史を踏まえて未来永劫に変わらぬ千載不易のロータリー精神であると思います。我々ロータリアンは、現在の不安定な世相を絶えず念頭に置きながら、日本ロータリーの精神伝統の一つであります「陰徳陽報」の教えーこれは中国前漢時代の思想書「淮南子」にある言葉ですがーを旨とし、ロータリアンであることの誇りと自信を持って社会の人々とともに心の時代と言われる21世紀をさらに豊かな平和な世界の実現に少しでも貢献努力して行こうではありませんか。



カンボジア地雷除去活動に「手を貸そう」

パストガバナー
山崎時雄(彦根RC)

ロータリーの奉仕の理想である「超我の奉仕」は、大変次元の高い言葉であり、ロータリーの第一標語になっている。それでは「超我の奉仕」とは何かと問われると、禅問答のように難しくもあり、また、心理学的にも難解な言葉である。しかし、RI会長は「手を貸そう」という大変理解しやすい言葉で実践の手段を示された。このテーマは、私達が一般社会生活の中で日常的に行っていることで、これが、「善意からでた見返りを期待しない奉仕」であれば、「超我の奉仕」という理想を具現することに外ならない。

私は現在、地区において「国際事業特別委員会」の委員長を努め、主たる活動としてカンボジアの地雷除去活動に「手を貸す」奉仕をしている。

カンボジアは世界の最貧国の一つになっているが、その大きな原因に、国土の面積に対する埋設密度が世界一といわれる、600万個の地雷が挙げられている。それに比例して、地雷の民間被災者数が世界一多い。しかも、その地雷の大部分が、国土の40%を占める肥沃な平野部に埋められており、国民の85%が農民であるカンボジアの農業生産、ひいては経済全体に深刻な打撃を与えている。

もう一つ、地雷被害を助長し、地雷回避教育の実効がなかなか揚がらない原因に、50%前後という低い識字率が挙げられている。

私達はこの2月カンボジアに赴き、ロータリー第2650地区各クラブから頂いた寄付金25,000ドルを、カンボジア国立地雷除去組織

(CMAC)に地雷回避教育用に役立ててもらうため寄贈してきた。

皆さんの善意のお陰で、カンボジア地雷除去活動に「手を貸す」ことが出来ました。

有り難うございました。今後とも宜しくお願い致します。



ロータリーの実践基盤は、人に迷惑をかけないこと

パストガバナー
西村二郎(京都南RC)

2003-2004年 ジョナサン B.マジリアベRI会長は、テーマを「Lend a Hand ～手を貸そう～」と定めて、

- (1) あなたのクラブに手を貸そう
- (2) あなたの天職に手を貸そう
- (3) あなたの地域社会に手を貸そう
- (4) 世界に手を貸そう

と、皆様に仔細な活動を求められました。

このテーマの趣旨は、ロータリーの綱領にあると考えます。特に第3項には「ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に、常に奉仕の理想を適用すること」と社会奉仕の目的が記載されております。

ジョナサン B.マジリアベRI会長は、「あなたの地域社会に手を貸そう」と地域社会への具体的な奉仕の実践を提唱されました。

ロータリーは一つの人生哲学とも云われますが、それは「Service above self」という奉仕の哲学であります。ロータリーの活動は理念の提唱ではなく、実践哲学でなければなりません。「奉仕するものは行動しなければならない」と決議23-24で述べられています。

各クラブが自主性を持って、地域ニーズにあった新しい社会奉仕プロジェクト、環境保全プロジェクトを、年度内に一件実行して頂くことをお願いしてまいりました。

地区社会奉仕委員会 松井淳次委員長の下では、「住民が本当に心のゆとり、心のあたたかさを感じて生活できるような、より良い町づくり、実りある社会づくり」の活動方針に積極的に取り組んで頂き、成果を上げて頂きました。

また地区環境保全委員会では、羽根史朗委員長の下で、「環境保全の基本を学び、地区内の環境問題に取り組む」の活動方針のもと、地域社会のニーズに応じて活発に奉仕の実践

をされ、地区委員会が地区内94クラブの活動を冊子にまとめられました。誠に素晴らしいことだと思います。今後各クラブが、この冊子を参考にして、更なる活動の輪を広げていかれることを願っております。

自分の人生観にロータリーの理想を取り入れ、人生を難しく考えずに、「他人に迷惑をかけない」ことを実践すれば、それだけでロータリアンとしての存在価値があるのではないのでしょうか。これが社会奉仕、環境保全の基盤であると思います。

「The basic practice of Rotary is not to be a burden to others」～ロータリーの実践は人に迷惑をかけないことが基盤である～

私は、伏見に住んでいます。きれいな水に恵まれた伏見の町には酒蔵が多く、町並みは言葉では表現出来ないほどの美観を呈していました。しかし、時代の変化と共に酒蔵が壊され、11階建てのマンションが建設されています。私の家は京都市歴史的意匠建築物に指定され、大切に修理して維持しております。伏見の町並みを保存しようと努めても、人の迷惑を考えない矛盾した京都市の法令に従い、建築許可さえ下れば、良しとした建築が強行されております。

町並保存を考えた、お互いに共生できる建築が出来ないのか、残念です。このような現実直面している今、ロータリアン一人一人が「人に迷惑をかけない」ことを自覚し、道徳心を取り戻し、地域社会の人々に啓蒙する積極的な奉仕の実践が求められています。「奉仕を通じて心の豊かさを取り戻したいものです」

最後に本年度の地区社会奉仕委員会、環境保全委員会の「あなたの地域社会に手を貸そう」の実践活動に感謝致します。



手を貸そう

直前ガバナー
岡村吾郎 (奈良RC)

2003～04年度国際ロータリー：ジョナサン B. マジリアベ会長がロータリアンが奉仕の道を進む為には、ロータリアンお互いが「手を貸そう Lend a Handの心が必要である」と説かれました。

現在、日本人は物質が豊かな暮らしの中で、足ることを知らないで潤いもなく、冬のすき間風の吹く様な寒い心であり、温かい春を迎えたいそして花を咲かせたいと願っているのは私一人だけではないと思います。

自分の利益になることや、得をする話には一生懸命に行動出来ても、他人の為にする奉仕活動に手を差し伸べる事が出来る人は少ないです。

2002～03年度RI ラタクル会長(タイ)が「慈愛の種を播きましょう」のテーマの下、「思いやりの心、思いやりの言葉、思いやりの行動」の三点を強く説かれました。その思いやりの行動が取りも直さず「手を貸そう」であります。仏教国のタイの僧侶がいみじくもこのテーマについて説法しています。

冥土の地獄に極楽にも食事の為の大食堂があり、テーブルにはいっぱいご馳走が並んでいます。そして食事の為にテーブルに2mもある長い箸が置いてあります。地獄では皆さん夫れ夫れこの箸を持って我先にご馳走を口に入れようとしますが、箸が長すぎて口に入れることが出来ません。地獄の人々はご馳走を前にして悔しそうな顔をしてお互いに眺め合っていました。一方極楽の人々は如何でしたでしょうか。夫れ夫れ長い箸でご馳走を挟んで自分

の口に入れなくて向かいの人達の口に入れましたから、全員がお腹いっぱいご馳走を食べてみんな微笑んでおります。この様に箸を使うのでも自分が良ければ良いという利己的な生き方では幸せになりません。

他人に愛の手を貸すことにより、みんなが幸せになることをよく噛みしめたいと思います。他人に対する優しさ思いやりを人に与えることに従って自分の心が豊かになることを忘れないように。人の為に自分を生かしましょう。

RI2004年 国際大会(関西)を終えて

国際交流・On To 大阪委員会 委員長 山本和秀

ロータリーの活動は単年度を原則としております。ですから各クラブにおきましても年度ごとに自由に、新たな活動が出来るわけです。それが新鮮さを与えてくれるのだと思います。言葉を変えると「新たな感動」を味わえるわけです。

しかし、一般論といたしまして、クラブをおやめになる方がおられるのは歴然とした事実です。また、クラブの活動に満足されておられない会員もおられるのではないのでしょうか。私はこれらの方は「新たな感動」を十分に感じられなかったから退会されたり、満足されていないのではないかと、思うのです。

そこで、私たちが今まであまり知らなかったロータリーの側面を見ることが出来る世界大会にぜひとも「ご参加」していただき、感動を味わっていただきたいのです。

わが地区はホスト地区の関係で100パーセント登録を目指しております。しかし、私はそのみならず、皆様方全員にこの「新たな感動」を味わって、共感していただくためにも、大阪国際大会のご参加をお願い申し上げた次第です。

私は以上の内容を例会の卓話や、又機会のあるたびに皆様方をお願いをしてまいりました。

さて、大阪国際大会が皆様方のおかげで無事終了した今、お尋ねしたいのですが「皆様方は国際大会を十分に楽しんでいただけたでしょうか？」

ブースではどうだったでしょうか？

事務局ブース	5
クラブおよび地区プロジェクトの展示ブース	29
ロータリー親睦活動ブース	27
その他のブース	5
ロータリー費免許業者ブース	18
友愛の家ブース	20

具体的にブースの名前までは書けないのですが、全部見学していただきましたか？国際研究会や討論ワークショップに参加していただきましたでしょうか？内・外国のロータリアンと新たな友情を芽生えさせることは出来たでしょうか？また、旧交を温めることは出来たでしょうか？

しばらくして、是非今回の大阪国際大会を思い浮かべてください。そして、是非今後世界大会にご参加をしていただき、今回の世界大会を思い出すもよし、また比較するもよし、と思います。

最後に以下の資料を付け加えさせていただきます。多数のご登録、ご参加、そしてボランティアSAAへのご協力ありがとうございました。

●公式参加者数(実行委員会認定)

大会参加者数 45,560名 / 111カ国(5月25日RI集計数)

本 会 議	5月23日 開会式(本会議1)	42,000
	24日 本会議2	2,000
	25日 本会議3	2,000
	26日 本会議4	3,000
	26日 閉会式	8,000
ワ ー ク シ ョ ッ プ	5月24日 ワークショップ	不 明
	25日 ワークショップ	不 明
友 愛 の 家	5月22日 入場者数	8,000
	23日 入場者数	10,000
	24日 入場者数	7,000
	25日 入場者数	7,000
	26日 入場者数	5,000
ホ ス ト 主 催 行 事	5月22日 京都デー	2,300
	22日 ウェルカムコンサート	1,200
	24日 道頓堀ナイト	5,000
	24日 神戸ナイトクルーズ	750
	25日 パークフェスタ	2,700

●救護室利用者および患者発生数について

	OICC805号室	うち救急車利用	大阪ドーム3F	うち救急車利用
5月20日	3	0	0	0
5月21日	4	0	0	0
5月22日	5	0	0	0
5月23日	10	0	21	1
5月24日	21	2	6	2
5月25日	9	0	4	0
5月26日	11	1	5	1
合計	53	3	36	4

*上記以外に会場外で次の2件が発生し、救急車が利用された。

5月23日 12:16頃開場前大阪ドーム外の敷地内において運営スタッフがめまいを訴え、救急車の要請を行い、多根病院へ搬送。

5月23日 18:07頃玉江橋南詰交差点において1名が倒れ、警備員から救急車を要請、住友病院へ搬送した。

会場内外を併せて合計101件が発生、うち9件が救急車により、病院へ搬送された。

京都伏見ロータリークラブが会員増強でRI表彰

大阪で開かれた2003～04年度国際大会最終日の5月26日、RIの会員増強推進計画で表彰を受けた世界84クラブが大会日報で発表されました。日本から7クラブが選ばれ、2650地区では、京都伏見ロータリークラブが表彰を受けました。

京都伏見ロータリークラブは4月30日現在女性3名を含め、純増9名の増強を実現。「入会には、性別、国籍、年齢を問わず」を理事会で決め、女性と若い人に重点をおいて入会をすすめると共に入会金を半減するなど、会員増強の具体策が高く評価されたものです。



杉山嘉一パストガバナーを偲ぶ会

6月3日13:45より杉山嘉一パストガバナー(奈良RC名誉会員)を「偲ぶ会」が福井正典(RI2650地区ガバナー)、中野重宏(RI2650地区パストガバナー)、岡村吾郎(RI2650地区パストガバナー)、石崎俊介(奈良RC会長)を发起人として、奈良ホテル「金剛の間」にて執り行われました。故人は昭和29年に奈良ロータリークラブに入会后、職業奉仕、社会奉仕に邁進され、1993年には超私の奉仕賞を受賞、ロータリアンの模範になるとともに、良き指導者として貢献してこられました。東大寺整枝園にて療養リハビリ中でありましたが、去る3月16日安らかに旅立たれました。



室山 耕一会員

ロータリーと私

大津ロータリークラブ 室山 耕一

昨年の8月に私の生前より活動されている「大津ロータリークラブ」へ入会させて頂いて約8ヶ月が過ぎました。

当初は、ロータリークラブの活動よりも毎週の例会出席を続けられるかどうかの不安が大きく、例会の日は社内の行事を絶対組まないようにしたりして、何とか出席率100%(メーキャップ2回)の責任は果たして来ましたが、何十年と続けておられる大先輩の方々から見られると、お笑いにもならないレベルかも知れません…。

クラブの中では親睦活動委員を務めさせて頂いており、例会での受付や親睦行事のお世話を通じて、徐々にロータリアンとして自覚が出来つつあるように感じています。高校時代に「インターアクトクラブ」で活動した時は、「四つのテスト」があったかどうか覚えていませんが、行動を中心とした奉仕活動だったように記憶しています。それから三十数年経って「ロータリークラブ」へ加入していることに不思議な縁を感じますが、『奉仕』の広義にロータリークラブの奥深さを認識し、その一員になれたことに大きな喜びと使命感を感じています。

本稿の依頼文の中に“ロータリーへの要望などメッセージを…”とありましたが、ロータリーの入口に入ったぐらいで“要望…”など、とてもと言える立場ではありません。ただ、本稿を書きながらフツと思ったことは、最近例会へ行くのが自分の中で楽しみになっていることです。例会に行けば会員の皆さんに会えるし、会長の時間で今日は何を話して頂けるのか?毎回「期待と感動」を120%満足させて頂ける芝野会長の卓話等、今になって思えば2回のメーキャップが損した気分になります。

会社や社会を問わず、人々が集う集団にはそこに何かの「楽しみ」があることが必要ではないかと考えていますが、「大津ロータリークラブ」には、それが根付いていると感じています。



竹脇 義成会員

ロータリーに入会して

大津ロータリークラブ 竹脇 義成

長い公務員生活を卒業して、湖国の観光と物産振興という奥の深い職場にお世話になり、昨年8月大津ロータリークラブに入会させて頂きました。

観光は、旅行業、輸送業、飲食業、宿泊業、土産物などさまざまな職域に及び、大変裾野の広い産業と言われていますが、ロータリーではその道の先輩諸兄からさまざまなご指導やご助言をいただき大変勉強になっています。

私は、これまでロータリーとかライオンズといえ、経済人や社会的に地位のある特定の方々によって組織され、私には遠い存在とっていました。

この度、大津ロータリークラブに参加させて頂いて、例会でのセレモニーをはじめ、会長さんの酒脱で機知に富んだ卓話やゲストスピーカーの講演などが厳粛な中にも、和やかな雰囲気が進められ、また、日頃顔なじみの会員さん同士が和気藹々と懇談される風景にいつも新鮮な感じがしています。

入会時にプログラム委員に指名され、これといったお役にたてないまま末席を汚してきました。

今年はこれまでの体験をもとに、更に先輩のご指導をいただきながら、会員の皆さんの学習意欲に応えられるテーマやタイムリーな話題提供ができるゲストスピーカーの選任に微力を尽くしてまいりたいと思っています。

ロータリアンとしての日も浅く、奉仕の精神を体現するには至っていませんが、「手を貸そう」をモットーに、日常の身の回りにおいて、少しでも人様が喜んでいただくことを心懸けていきたいと思っています。



岸野 洋会員

ロータリーと私

大津ロータリークラブ 岸野 洋

「ロータリーって、まあ大人の学芸会や」。誰かがそう言っていた。まさに言いえて妙。例会の始まりと終わり。会長が鐘をゴンと叩く。受付は親睦委員会。タスキをかけて「いらっしやいませ」。誕生日ソングに給食にスピーチに、それぞれの委員会活動…。暮れのサヨナラ家族会という忘年会は学芸会の総仕上げ。司会にビンゴに、役者さんが次々に出てくる。

演じる役者はんは、50歳、60歳、70歳…。ベテラン揃い。世代を超えての名演技である。学芸会はふつう週一回、それぞれに役割を担い、それぞれに懸命である。まじめである。本業なのか、本業でないのか、よくわからないほどまじめである。

このまじめさ「なんでだろ」「なんでやねん」と考える。わかった。それもこれも社会奉仕なんやと。ロータリアン精神即ち社会奉仕なんやと。つまりは、みんなのためは、自分のため。自分のためは、家族、地域、地域のため—なんだと。

新しい健康の概念にウエルネスという言葉がある。運動、栄養、休養に加えて、向上心。つまり、前向きに生きる心持ちを持つことで病気にならない。ロータリアンもみんな前向きである。ウエルネス運動、かつて仕事で取り組んだことがあって、よう似ているなあと。

入会から7ヶ月、新会員スピーチも「いらっしやいませ」も経験した。でも、何処かまだ、気恥ずかしさがあって、本物の役者になりきれない。でも、このところ、ええ役者になりたいなあとと思う。考えれば、毎日の生活の中で役者やっている。職場で家庭で地域で、自分なりに役者やっている。それならロータリーでも、ええ役者になったらエエと。



竹下 徹会員

奉仕の理想と公園づくり

大津ロータリークラブ 竹下 徹

ロータリーの信条とお聞きしております、「奉仕の理想」を具現化するために、私が所属しております会社、「商業施設＝ショッピングセンター」の視点から考えてみたいと思います。

当社の経営理念は、「訪れる人々を楽しませ、テナントを成功に導く、先見的・独創的かつホスピタリティ溢れる商業空間の創造」と、少々堅苦しいのですが、当社の社名をご説明する方が明快かと思えます。

“PARCO”これはイタリア語で“公園”を意味します。“公園”すなわち、「人々が集い、時間と空間を共有し、楽しんだり、くつろいだりする場(空間)」づくりがPARCOという社名に込めた思いです。

30年前、駅から離れた、人通りもまばらな坂の上に、最先端のショップを集めた「渋谷PARCO」が誕生。斬新なファッションキャンペーンやウォールペインティングなど、次々と街に刺激的なイベントを仕掛けるとともに、「パルコ劇場」など、カルチャー・エンタテインメントにおける新しい潮流を提案しながら多くの若者を呼び寄せ、「公園通り」という新たなショッピングエリアを創り出しました。

「渋谷PARCO」の“街づくり”をきっかけに始まった全国展開は、その街独自の個性と調和した商業地域をつくり、街の活性化に少しでも貢献するというフィロソフィーの基「大津店」オープン(96年)につながっています。MotherLake(琵琶湖)湖畔で、そういったビル造りを推進するなかで、「奉仕の理想」に近づきたいと考えております。何卒ロータリアンの皆様からのご指導をいただきますようお願い申し上げます。



脇 博一 会員

ロータリーと私

大津ロータリークラブ 脇 博一

ロータリーに参加させていただいて約半年、やっと慣れてきたというのが正直なところですが、新しい目で見た要望ということで日ごろ考えていることを書かせていただきます。

まずロータリークラブの会員選考枠にもありますように、特定の職業に片寄らず地域の業種がまんべんなくクラブに反映されるよう配慮されており、いろいろな業種の方々が所属されていると思いますが、できれば、官公庁や行政機関の方にも会員として入会を勧めてはどうかと思います。こういう団体の会員がいらっしゃることによって地元の市政方針がより深く伝わるとともに適切な活動が実現できるのではないのでしょうか。

つぎに関連業種の集まりの中で、小集団活動を活発にすればどうでしょうか。こうすることで情報交換の深層化が図れるとともに、関連業種ということで理解できる部分が増え、同一の目的を旨とした活動がしやすくなると思います。

最後に、新入会員の交流を深めてはどうでしょうか。ロータリークラブには明確な目標があり、それが綱領にも反映されていることはわかりますが、逆に若い力だからこそできることがあると思います。伝統あるロータリークラブではありますが、時代とともに変えてはならない部分と変えなければならぬ部分があり、これには若い力が必要なのではないのでしょうか。

いろいろ好き勝手なことを書きましたが、私もロータリーの会員として微力ながら頑張りたいと思います。



岡田 正 会員

ロータリーと私

大津ロータリークラブ 岡田 正

非常に幼稚な話ですが、最近、会社の「経営理念」・「行動指針」と現実の業務・活動とをどのように関係付け、どのように整理して考えるのかということ深く考えることがあります。つまり、前者と後者の間にギャップを感じており、関係づけるためにその都度変換器が必要な状況であるということです。反省すべき点も多いのが現実です。

ロータリーに入会させていただき、4ヶ月が経過いたしました。例会のある火曜日には、必ず「ロータリーの綱領」・「四つのテスト」を確認するために、新入会員オリエンテーション「知っておきたいロータリー情報」(冊子)の4ページから6ページを読むようにしています。貢献・奉仕・真実・公平等、たいへん納得感のある整理された指針・解釈が記載されています。

この指針・解釈は、現在私がよく考えてしまう点の解決ヒントになっています。(勉強不足であり申し訳ありませんが…)ロータリー財団・米山記念奨学金・ローターアクトの具体的な取り組みを徐々に知ることが出来ています。これらの取り組みをより深く知ること関わって行くことにより、更なる解決ヒントを実感できるのではないかと思います。



国際ロータリー第2650地区
2003～2004年度

4月会員数の増減および出席率表

福井県(18クラブ)

クラブ名	3/31会員数	入会	退会	4月会員数	期首会員数	入会累計	退会累計	例会	出席率	女性会員数
福井	123	1	1	123	116	13	6	4	74.20%	1
福井あじさい	45	0	0	45	45	4	4	5	77.50%	4
福井東	39	1	0	40	32	8	0	5	84.01%	2
福井北	108	3	1	110	112	7	9	3	90.10%	5
福井南	72	0	0	72	71	3	2	4	75.91%	0
福井西	56	0	0	56	59	0	3	4	81.61%	0
福井フェニックス	53	1	1	53	54	2	3	4	84.44%	8
勝山	34	0	0	34	35	3	4	4	89.71%	2
丸岡	38	1	1	38	40	3	5	4	87.85%	0
三国	53	0	0	53	53	1	1	5	82.45%	1
大野	47	0	0	47	49	1	3	5	85.56%	3
鯖江	59	0	1	58	55	5	2	4	94.89%	4
鯖江北	37	0	0	37	39	1	3	4	87.85%	0
武生	69	0	0	69	67	3	1	4	93.56%	0
武生府中	52	0	0	52	50	4	2	4	100.00%	0
敦賀	62	0	0	62	63	2	3	4	98.08%	0
敦賀西	44	0	0	44	40	4	0	3	87.12%	2
若狭	45	0	0	45	43	4	2	4	93.92%	0
小計	1,036	7	5	1,038	1,023	68	53	平均 4.1	平均 87.38%	32

京都市(23クラブ)

クラブ名	3/31会員数	入会	退会	4月会員数	期首会員数	入会累計	退会累計	例会	出席率	女性会員数
京都	197	3	1	199	200	22	23	4	97.72%	0
京都伏見	99	1	0	100	91	11	2	4	88.64%	3
京都平安	44	0	0	44	40	4	0	4	80.35%	4
京都東	111	0	0	111	110	4	3	4	95.14%	0
京都北東	30	1	0	31	29	2	0	3	92.77%	0
京都桂川	33	0	0	33	35	0	2	3	92.71%	0
京都北	70	0	0	70	72	1	3	4	95.32%	0
京都南	215	0	0	215	215	8	8	4	91.05%	0
京都モーション	47	0	0	47	49	1	3	4	84.24%	0
京都紫野	69	2	1	70	71	5	6	4	100.00%	0
京都中	40	0	0	40	39	2	1	4	100.00%	0
京都西	109	1	1	109	106	5	2	4	99.11%	0
京都洛中	91	0	0	91	92	0	1	4	98.65%	0
京都洛北	72	0	0	72	71	3	2	4	100.00%	0
京都洛南	46	1	0	47	43	4	0	4	100.00%	2
京都洛西	55	0	0	55	54	1	0	4	93.90%	4
京都洛東	40	0	0	40	42	1	3	4	88.75%	0
京都嵯峨野	26	0	0	26	25	1	0	4	81.73%	0
京都西北	50	0	0	50	48	3	1	3	91.74%	0
京都西南	62	0	0	62	61	2	1	4	100.00%	2
京都紫竹	33	0	0	33	31	2	0	4	91.90%	0
京都朱雀	44	0	0	44	44	1	1	4	96.51%	0
京都山科	86	1	0	87	88	1	2	4	98.46%	0
小計	1,669	10	3	1,676	1,656	84	64	平均 3.9	平均 93.86%	15

滋賀県(22クラブ)

クラブ名	3/31会員数	入会	退会	4月会員数	期首会員数	入会累計	退会累計	例会	出席率	女性会員数
びわ湖八幡	54	0	0	54	49	5	0	4	92.62%	2
五個荘能登川	17	0	0	17	18	0	1	4	86.65%	0
彦根	79	0	1	78	72	11	5	4	93.05%	0
彦根南	70	0	0	70	65	9	4	3	93.21%	0
甲西石部	42	0	0	42	42	1	1	4	84.67%	1
草津	43	1	1	43	51	5	13	4	88.89%	0
水口	46	0	0	46	47	0	1	4	97.09%	0
守山	61	0	0	61	60	3	2	4	94.09%	0
長浜	63	1	0	64	63	3	2	4	89.13%	0
長浜東	70	1	0	71	70	1	0	4	96.43%	0
大津	128	0	0	128	128	11	11	4	100.00%	0
大津中央	41	0	0	41	45	1	5	4	89.02%	3
大津東	30	0	0	30	30	3	3	4	82.00%	1
大津唐橋	27	0	0	27	27	0	0	4	87.00%	1
大津西	40	0	0	40	41	2	3	4	94.83%	0
近江八幡	56	0	0	56	58	0	2	3	100.00%	0
栗東	37	0	0	37	40	1	4	4	90.74%	2
滋賀湖北	33	1	0	34	30	5	1	4	85.19%	0
高島	36	0	0	36	36	1	1	4	96.56%	0
野洲	50	1	0	51	50	4	3	5	81.86%	0
八日市	49	0	0	49	48	3	2	4	81.43%	0
八日市南	50	0	0	50	50	2	2	4	92.22%	0
小計	1,122	5	2	1,125	1,120	71	66	平均 4.0	平均 90.76%	10

京都北部(7クラブ)

クラブ名	3/31会員数	入会	退会	4月会員数	期首会員数	入会累計	退会累計	例会	出席率	女性会員数
綾部	51	1	0	52	51	3	2	4	97.83%	0
福知山	68	1	0	69	68	7	6	4	95.04%	0
福知山西南	60	0	0	60	59	5	4	4	98.33%	0
舞鶴	44	0	0	44	41	4	1	4	99.00%	0
舞鶴東	53	2	0	55	53	3	1	3	88.89%	0
峰山	46	1	0	47	45	3	1	4	86.49%	2
宮津	56	0	0	56	55	2	1	4	93.75%	0
小計	378	5	0	383	372	27	16	平均 3.9	平均 94.19%	2

京都南部(11クラブ)

クラブ名	3/31会員数	入会	退会	4月会員数	期首会員数	入会累計	退会累計	例会	出席率	女性会員数
亀岡	51	0	0	51	50	3	2	4	100.00%	0
亀岡中央	25	0	0	25	25	2	2	4	97.00%	2
京都市陽	39	0	0	39	41	0	2	4	97.08%	0
京都西山	30	0	0	30	30	0	0	4	94.27%	0
京都乙訓	39	0	0	39	38	2	1	4	92.24%	0
京都田辺	24	0	1	23	21	4	2	4	95.84%	1
京都山城	51	1	0	52	50	4	2	4	100.00%	0
京都八幡	36	0	0	36	35	3	2	4	100.00%	0
園部	35	0	0	35	35	0	0	4	95.16%	0
宇治	45	0	0	45	45	1	1	4	95.31%	0
宇治鳳凰	43	0	0	43	44	0	1	4	100.00%	2
小計	418	1	1	418	414	19	15	平均 4.0	平均 96.99%	5

奈良県(13クラブ)

クラブ名	3/31会員数	入会	退会	4月会員数	期首会員数	入会累計	退会累計	例会	出席率	女性会員数
五條	41	0	0	41	48	3	0	4	92.18%	0
平城京	50	3	0	53	40	5	2	4	97.37%	0
生駒	30	0	0	30	30	4	4	4	86.91%	0
橿原	89	0	0	89	87	4	2	4	77.60%	2
あすか	54	0	0	54	54	1	1	4	95.00%	0
奈良	155	1	1	155	155	8	8	4	94.80%	0
奈良東	56	0	0	56	55	4	3	4	100.00%	0
奈良西	35	0	0	35	38	2	5	4	100.00%	0
奈良大宮	73	1	1	73	71	3	1	5	96.36%	0
王寺	34	0	0	34	33	1	0	4	100.00%	2
桜井	57	1	0	58	56	3	1	4	98.75%	0
大和郡山	59	0	0	59	60	1	2	4	84.38%	0
大和高田	107	0	0	107	99	12	4	4	92.16%	0
小計	840	6	2	844	826	51	33	平均 4.1	平均 93.50%	4

合計(94クラブ)

	3/31会員数	入会	退会	4月会員数	期首会員数	入会累計	退会累計	例会	出席率	女性会員数
合計	5,463	34	13	5,484	5,411	320	247	平均 4.0	平均 92.23%	68

■表作成にあたって

・会員数に、名譽会員は含まれておりません。

・入退会者数、4月会員数および入退会者累計数は、4月末日現在です。